

# 寸胴

Zun Dō

NO. 71 2024 Autumn

ISSN 0915 8960

図書館ホームページ URL: <https://www.lib.gifu-u.ac.jp>

## 目次

研究者という職業選択とその道標になった本 ----- 1	寄贈図書一覧（2024年1～6月）----- 5
図書館本館の使い方が変わります ----- 3	お知らせ ----- 7

### ～研究者という職業選択とその道標になった本～



橋本美涼

図書館や書店に行ったら、あなたはどのコーナーに立ち寄るだろうか。今では研究の内容上殆どオンラインで文献が手に入ってしまうため、残念ながら図書館に行くことはほぼない。しかし、図書館は私の大学生活にとって切っても切り離せない場所だった。思い返してみると・・・筑波大学での学生時代、巨大な図書館に入り浸ってレポートの引用文献を探した。自分だけが見つけた本を引用して課題のレポートを仕上げると、オリジナルのレポートを書けたとい

う満足感が得られた。時間に余裕があるときは、とりあえず色々なところをぶらぶらして面白そうな本を探してみた。医学図書館に行ってみると、また新しい発見があった。アメリカの留学先でも、現地学生に混じってノート PC を広げてレポートを書いたり、教科書を広げてテスト勉強に勤しんだ。図書館は、誰にも邪魔されず、広大で快適な空間だった。本と向き合う時間は誰もが独りなので孤独を感じず、寧ろ豊かな時間が得られた。こんな贅沢な国に生きられ、

大学に所属できていることに感謝したい。

さて、本稿のタイトルを「研究者という職業選択とその道標になった本」としたので、学生時代に読んで今も記憶に残っている本をいくつか紹介してみたい。私は分子生物学を専門としているので、やや生物系寄りの本になっているかもしれない。

(1)『生命は熱水から始まった』著者：大島泰郎（1995年、東京化学同人）

講義中で先生が紹介していたために読んでみた本。積ん読が基本の大学生当時でもなぜか読み切った一冊なので覚えている。内容について詳細は省くが、生命の起源に興味がある人はぜひ。この本を読んだ当時はあまり認識していなかったが、著者の大島泰郎氏は日本を代表する生化学者でおられる。

(2)『理系のための研究生生活ガイド テーマの選び方から留学の手続きまで 第2版』著者：坪田一男（2010年、講談社 ブルーボックス）

研究者になりたいという思いを強くしたのはこの本を読んだことがきっかけであるような気がする。もくじはこうである。

- 「研究」とは何かを理解する
- 研究者になるための8つのチェックポイント
- 大学と研究室を選ぶ11のポイント
- 研究テーマを決める14の原則
- コミュニケーションのABC
- 研究者のためのIT活用術
- 研究者のための「超」読書術
- 研究者のための英語習得6つの必勝法
- 英語論文を書く21のコツ

さらに学会発表や絶対留学するためのテクニックなどが続く。大学選びに始まり研究者として生きる術が網羅されている。

(3)『研究者としてうまくやっていくには』著者：長谷川修司（2015年、講談社 ブルーボックス）

研究とは何か、研究者としてはどうあるべきかを考える指南書になった本だ。物理学者である長谷川修司氏によって書かれているが、著者が冒頭で記載しているように、人文・社会科学系の研究者にもあてはまる部分が多い。そのため、研究者になりたい、と思っている学生諸君には是非一読をお勧めする。内容はこのように進む。

- 魅力的な職業「研究者」
  - 研究者への助走<大学院生編>
  - 研究成果の発表<うまくやっていく技術編>
  - 若手研究者として<ポストク・助教編>
- さらに教授・チームリーダー向けの内容も続く。研究が実際どのようにおこなわれているかがわかる。大学院に進学しようか迷っている大学生の背中を押してくれるのではないか。

（余談だが、図書館にブルーボックスがずらっと並んでいるのは幸せな眺めである。気になるタイトルの本があったら是非手に取ってみるべし。そこにはあなたの知らない科学の世界が広がっているはずだ。）

以上、3冊の本を紹介してみた。私はこれらの本に偶然、或いは人から紹介してもらって、出会ったお陰で研究者としてのスタートを切ることができたように思う。研究や研究者の指南書は最近でも非常に多数発

刊されているようである。研究以外のこと つかる。あなたも是非、時間を見つけて、図  
 を含めたワークライフバランスについても、 書館や書店を散策してみたいかが。  
 各大学がロールモデル集などの発刊に力を (はしもと みすず：応用生物科学部  
 入れており、web 上で読めるものも多数見 応用生命科学課程 助教)

文中の図書はすべて図書館で所蔵しています。

- \*1 生命は熱水から始まった / 大島泰郎著【図本館 3 階 461.6||Osi】
- \*2 理系のための研究生活ガイド テーマの選び方から留学の手続きまで. 第2版 / 坪田一男著【図本館 3 階 407||Tub】
- \*3 研究者としてうまくやっていくには：組織の力を研究に活かす / 長谷川修司著【図本館 3 階 407||Has】

-----

## 図書館本館の使い方が変わります

図書館（本館）は、従来、多様な学習の形態に対応できる学びの場所の一つとして、館内でのディスカッションが可能なアクティブラーニングスペースを提供していました。

2020 年からの感染症対策のため、アクティブラーニングフロアである 2 階においては、臨時的対応として、自由に組み替え可能な可動式の机を一台ずつ固定して個人席とする措置をとっていました。

このたび、改めて館内全体の運用について検討を行い、1 階アカデミック・コアからのつながりも踏まえ、2024 年 10 月から、**2 階は会話も可能な学習スペース、3 階は静かに集中して学習するスペース**として整備しなおすことになりました。

そこで、まずは 2024 年 9 月に家具の移動を行いました。2024 年度末には 2 階を中心に書架を移設し、よく使う図書をより入り口に近い位置へ移動する予定です。

お好みのエリアを見つけ、図書館をご活用いただけましたら幸いです。

### 図書館 2 階

- ▶ 開放的な空間になるよう、仕切りが低い机を置きました。
- ▶ キャスター付きの机を並べ替え、二人以上で同じ机を使えるようにしました。
- ▶ 対面ソファ席を 2 セット用意しました。壁面投影のプロジェクターもあります。
- ▶ ホワイトボードとディスプレイ型のホワイトボードが組み込まれた机（付属ペンでの書き込み、パソコン画面の表示も可能）を設置しました。

### 図書館 3 階

- ▶ 奥の席まで入りにくい状態を改善するため、全体的に机の間隔を空けました。
- ▶ 集中してパソコンを使えるよう、2 階から教育用パソコン 11 台を移設しました。
- ▶ 個人利用を前提とした机を増設しました。



-----

## 寄贈図書一覧（2024年1～6月）

2024年1～6月に図書館にご寄贈いただいた図書の中で、本学教職員が著作・編集・刊行等に関係した図書を掲載します。ご寄贈いただき、ありがとうございました。

※紹介文は著者または编者本人による

### ●小見山章（応用生物科学部）、加藤正吾（応用生物科学部生産環境科学）

・森の来歴：二次林と原生林が織りなす激動の物語 / 小見山章, 加藤正吾著, 京都大学学術出版会, 2024.2 【図本館3階 スコーナ 652.153||Kom】

学生の皆さんと教員が取り組んだ森林の成り立ち解明の軌跡を綴った書籍です。教科書的な知識にあきたらず、現場で観察し、調査し、森林の来歴を理解しようとするフィールド科学の探究過程を擬似体験することで、自身が抱いた興味や疑問を研究へ高める糸口を見つけて欲しいと思います。大学生だけではなく、これから大学を目指す高校生みなさんにも読んで欲しいと思っています。

### ●柴田和宏（地域科学部地域文化）

・科学ジャーナルの成立 / アレックス・シザール著；柴田和宏訳；伊藤憲二解説, 名古屋大学出版会, 2024.3 【図本館3階 402||Csi】

ガリレオやニュートンなど昔の学者は研究成果をおもに著書で発表していました。しかし現代では論文が何よりの業績だとみなされます。なぜそうなったのでしょうか？本書は、19世紀のイギリスとフランスで論文やジャーナルが出現し、確立していった過程を分析しています。論文至上主義や査読トラブルなどの問題の起源も語られ、現代の科学出版を考える参考にもなると思います。

### ●林正子（地域科学部）

・新発見書簡で読み解く軍医森鷗外：後輩軍医佐藤恒丸に問う海外情勢 / 石川肇, 林正子, 松田利彦編, 法蔵館, 2024.4 【図本館3階 910.268||Sin】

森鷗外没後100年を翌年に控えた2021年、後輩の軍医・佐藤恒丸に宛てた鷗外の書簡24通が発見されました。『鷗外全集』（岩波書店）未収録のそれらの手紙の翻刻・読み下し・現代語訳とともに、陸軍軍医総監としての鷗外の素顔と作家としての精力的な活動を考察した論文も掲載しています。併せて、「軍医」をキーワードとして味わうことのできる鷗外の短編小説8編も収録していますので、鷗外文学の魅力を思う存分、堪能していただけることと思います。

**●牧秀樹（地域科学部地域文化）**

- ・大学入学共通テスト聴解版最小英語テスト(MET)ドリル / 牧秀樹, 張超著, 開拓社, 2024.6 【図本館 3 階 830.79 | Mak】

最小英語テスト「MET」は A4 用紙 1 枚に一定数の空所を設けた、3 分程度の単語穴埋め式リスニングテストです。「学習者の英語能力を 5 分で測る」を目標に研究を始めました。MET の得点は、センター試験や TOEIC などの英語テストの得点と相関があることがわかっています。

本書は、研究室所属大学院 2 年の張超氏との共同作品です。「大学入学共通テスト英語の聴解問題に慣れておきたい。」そんな方に、お勧めします。高校生、大学生、社会人、そして、英語からしばらく遠ざかっている方にも楽しんでいただけます。繰り返し行うことで、たくさん書けるようになります。MET 30 題収録。音声は出版社 HP よりダウンロードできます。共通テストの心の友。

- ・大学入学共通テスト読解版最小英語テスト(MET)ドリル / 牧秀樹, 何海希著, 開拓社, 2024.6 【図本館 3 階 830.79 | Mak】

本書は、研究室所属大学院 1 年の何海希氏との共同作品です。「大学入学共通テスト英語の読解問題に慣れておきたい。」そんな方に、お勧めします。高校生、大学生、社会人、そして、英語からしばらく遠ざかっている方にも楽しんでいただけます。繰り返し行うことで、たくさん書けるようになります。MET36 題収録。音声は出版社 HP よりダウンロードできます。共通テストの秘密の味方。

**●安福智明（工学部電気電子・情報工学科）**

- ・組合せゲーム理論の世界：数学で解き明かす必勝法 / 安福智明, 坂井公, 末續鴻輝著, 共立出版, 2024.2 【図本館 3 階 417.2 | Kum】

ゲームをしていて、必勝法を知りたくなることはありませんか？

本書で取り上げる組合せゲーム理論は、運の要素や伏せられた情報がないゲームに潜む数学的な構造を探り、必勝法を解析するための理論であり、ゲームという身近で楽しい題材を取り扱いつつ、深い数学的な構造を含んでいる非常に興味深い理論です。

本書は数学の専門書ではありますが、可能な限り詳細を述べており、ゲームという身近な題材と相まって、読みやすい構成になっています。意欲のある中高生・大学生・数学の先生・数学愛好家など、ぜひ多くの方に読んでいただきたいと思います。

**●杉山真魚（教育学部家政教育講座）**

- ・カルチュラル・グリーン / 石倉和佳, 杉山真魚編, 学術研究出版, 2024.3 【図本館 3 階 389 | Kar】

年刊の研究会誌です。第 5 号には「魂と創造」をテーマに、哲学、詩、建築、装飾芸術な

どを主題とした論考が収録されています。杉山は英国のデザイナーであるウォルター・クレインによる『芸術における理想』（1905）を取り上げました。

●佐々木彩子（医学部看護学科総合基礎科学）

・ **Acquiring English sentence stress : pitch and musical sensitivity / Saeko Sasaki, 丸善出版 [distributor], 2016 【図本館洋書 831.4||Sas】**

英語母語話者と学習者のイントネーション（ピッチ変動）を視覚的に比較できる新しいピッチ曲線が開発されました。本書では、3人のアメリカ人と3人の日本人による25の発話を描いて、それぞれの特徴を比較し図で示しています。

日本の英語教育では今まで英語のイントネーションをあまり教えず、学習者は日本語のイントネーションで英語を話すことが多かったが、聞き手に誤解を与えたり、不快にさせたりしないためには、英語の自然なイントネーションを身に付ける必要があります。英語の文強勢やイントネーションの学習や指導に役立つ一冊です。

-----

**/// お知らせ ///**

**オープンアクセス加速化事業に採択されました！**

東海国立大学機構は、文部科学省人工知能等社会実装研究拠点事業補助金「オープンアクセス加速化事業」区分1に採択されました。

本事業は、オープンサイエンスを促進するため、大学等において、研究成果の管理・利活用システム（機関リポジトリ等）の開発・高度化、全学的なマネジメントによる当該システムの運用・組織体制強化、オープンアクセスを推進する学内支援策（戦略的なAPC支援等）等の実施を支援し、各大学等の即時オープンアクセスに向けた、体制整備・システム改革を加速させることを目的とするものです。

岐阜大学図書館は、名古屋大学附属図書館と共同でのリポジトリ支援システムの開発、戦略的APC支援、図書館業務効率化等の環境整備を実施し、即時オープンアクセスの実現に向けた準備をすすめています。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/boshu/detail/1421775\\_00009.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1421775_00009.html)

## 「岐阜大学 リサイクル募金」によるご支援をお願いいたします

リサイクル募金とは、切手・ハガキ・本・DVD等をご提供いただき、その査定換金額を岐阜大学に寄附する取り組みです。寄附金は図書館資料等の整備に役立てられます。申込受付から査定・報告、および送金は「リサイクル募金きしゃぽん」（運営：嵯峨野株式会社）が担当します。リサイクル募金1回のご参加につき、きしゃぽんからも100円が寄附されます。

### リサイクル募金の流れ

#### ① 申込み



宅配業者が伝票をもって集荷に伺います。

5点から  
送料無料

#### ② 査定・換金



きしゃぽんからも1件につき100円が寄附されます。

#### ③ 寄附



お名前を添えて寄附します。

### お問い合わせ・お申込み

電話で申込む  
(受付) 9時~18時・365日



**0120-29-7000**

寄附先ID **162** とお伝えください。

WEBで申込む

岐阜大学 リサイクル募金



[kishapon.com/gifu-u/](http://kishapon.com/gifu-u/)



※図書館サービスの内容は感染症の流行等により変更となる可能性があります。  
最新の情報を図書館ホームページにてご確認ください。

### 【タイトル「寸胴」について】

図書館エントランスホールにある陶壁画「寸胴譜」（作：九谷興子 1911-1998）は、陶器の原型「寸胴」を学生や若い研究者になぞらえ、社会への飛躍をイメージした作品で、図書館報のタイトルはそこから採っています。



岐阜大学図書館報「寸胴」第71号 2024年10月31日

編集・発行 岐阜大学図書館（学術情報課）

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 ☎058-293-2184